



広報

2002 NOVEMBER

みまた



「再現、虹色の光」

陶芸家山下盛親さんが、七色の光を放つ茶器「ようへんてんもく耀変天目」の再現に成功。20年間の挑戦が実った(7頁に記事)



目次

- 11月6日～12日は年金週間です……2
- 国際交流員と外国語指導助手……12
- 町職員による不正事件について……4
- ふるさとまつり……14
- まちの話題……6
- お知らせ……15
- みんなの広場……10
- 文化会館自主文化事業……20

町税等を口座振替に

「明日のあなたを考えると…
年金はあなたが主人公です」



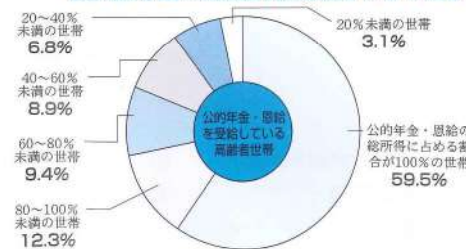
年金週間は、国民のみなさん一人ひとりが年金を身近で大切なものとして考え、公的年金制度の意義や役割についての正しい認識と年金行政についての理解と信頼を深めていただくことにより、一人ひとりに年金制度に対する参加意識を持っていただくことを目的として、平成3年度より実施しています。

「国民年金」だからできること

私たちの老後の生活を支える大きな柱である国民年金。この国民年金などの公的年金には、個人年金や貯蓄にはない、公的年金だからこそできることがあります。それは、賃金や物価の上昇にあわせて年金額がスライドすること、どんなに長生きしても終身にわたって支給されること、万一の場合のための障害年金や遺族年金があることなどです。

このように、将来の経済社会がどのように変わろうとも、その社会で、それまでの生活と大きく変わらない暮らしのできる年金額が約束できるのは、公的年金が社会全体で老後の生活を支え合う、「世代間扶養」のしくみであるからです。これに対して個人年金や貯蓄は、個人がライフスタイルにあわせて多様な老後生活を送るために、公的年金を補う役割もついています。それぞれの役割を踏まえ、公的年金を土台として、個人年金や貯蓄を組み合わせ、老後の収入の確保に備えることが大切です。

＜図1＞ 公的年金・恩給を受給している高齢者世帯における公的年金・恩給の総所得に占める割合別世帯数の構成割合（平成13年調査）



実際、公的年金・恩給を受給している高齢世帯のなかで、「公的年金・恩給の総所得に占める割合が100%の世帯」は59.5%に達しています。厚生労働省が発表した我が国の最新の平均寿命は、女性が84・60歳、男性が79・72歳と5年前よりそれぞれ1・75歳、1・34歳も伸びています。このような超高齢社会を迎え、国民年金はますます大切なものになっています。

保険料の免除制度が変わりました

老後に年金を受けるためには、国民年金に加入し、きちんと保険料を納める必要があります。ただし、前年の所得が少ない場合や災害・失業等の経済的な理由により、保険料を納めることが著しく困難な方のために、保険料の免除制度があります。

この制度を利用するためには、住所登録のある市町村役場の国民年金係で申請手続きが必要です。

◎半額免除制度がスタート

①全額免除…保険料の全額（月額13,300円）を免除する制度です。

承認されたら⇒年金額を計算するときに、この期間については、保険料を納付（全額納付）した期間と比べ「3分の1の額」になります。

②半額免除…保険料の半額（月額6,650円）を免除する制度です。

承認されたら⇒年金額を計算するときに、この期間については、保険料を納付（全額納付）した期間と比べて「3分の2の額」になります。なお、半額の保険料を納めない場合は未納期間として取り扱われます。

※追納…どちらの免除期間も、過去10年以内に限り、保険料をさかのぼって納付することができます。追納されますと、その分将来の年金額が増えます。

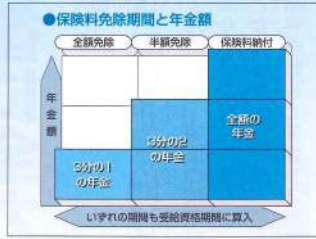
◎承認期間の変更 承認期間が7月～6月に

免除の申請は、前年の所得を確認する必要がありますので、毎年度必要です。これまで「4月～翌年3月」であった免除承認期間が、「7月～翌年6月」に変更されました。なお、平成14年度については、申請した前月から平成15年6月まで承認されます。

◎申請免除の対象となる方

本人・配偶者・世帯主のいずれもが、一定の所得以下である必要があります。

対象となる所得は世帯の構成などによって異なります。また、申請の際にその事実を明らかにすることができる公的機関発行の書類が必要な場合もあります。詳しくはご相談ください。



学生のみなさんも 当然、加入です！

20歳になったら必ず国民年金に加入し、保険料を納めることが義務付けられています。ただし、保険料を納めることが困難な場合は、「学生納付特例制度」があります。

◎申請手続きが必要

申請のあった月の前月分から翌年3月まで承認されることになっています。

毎年度、忘れずに住所登録のある市町村役場の国民年金係で申請をしてください。

◎承認されると…

この期間中に、障害や死亡といった不慮の事故が生じたときには、障害基礎年金や遺族基礎年金が支給されます。

また、この学生納付特例期間は、老齢基礎年金の受給資格期間として算入されますが、年金額には反映されません。過去10年以内に限り、保険料をさかのぼって納付すること（追納）ができます。

※対象となる学校や学生本人の所得制限がありますのでご相談ください。

国民年金保険料の領収書は 大切に保管してください

国民年金保険料は、その年に納めた分が、全額社会保険料控除として認められています。

国民年金の保険料の領収書は申告をするときに必要ですので、大切に保管しましょう。

なお、平成14年1月～4月までに三股町に納めた平成13年度分の国民年金保険料の納付証明書は郵送することになっていますが、社会保険事務所に納めた分の納付証明書は送られません。



三股町長 桑 畑 和 男

このたびの町職員の不正事件に
関しまして、町民の皆さまに多大
なるご迷惑をおかけいたしました。
町政の最高責任者として大変大き
な責任を感じており、ここに心か
ら深くお詫びを申し上げます。

する計り知れない不信感を抱かせる
ものであります。私も事件の重さ、
大きさを痛感し深く反省する次第で
あると同時に、この全ての責任は私
の不徳の致す所に尽きると考えてお
ります。

設置に伴い全職員を対象とした倫理
研修のほか、工事契約等の適切な事
務処理についての再研修を実施いた
しました。また、今後は町の行政機
構や職員管理規定の見直しも視野に
入れ、再発の防止に努めて参る所存
であります。

深く胸に刻み込んだ次第でありま
す。
これまでに予想だにできなかった
事態に、改めて私自身の襟を正す
とともに強い自戒を込めて、「さら
なる綱紀粛正」と「あるべき公
務員の姿を求め続ける姿勢」を職
員に呼び掛けてまいりたいと思っ
ます。そして、皆さまの期待と信
託にこたえる町政であると同時に、
失った信頼を一日も早く回復でき
るよう、職員一丸となってこれま
で以上に取り組んで参る所存であ
ります。

信頼回復に全力を尽くします

町職員による不正事件

その経過と再発防止へ向けて

このほど、町職員2人が収賄、加重収賄、競売入札妨害の容疑で逮捕、起訴さ
れるという大変残念な事件が発生しました。町政および町職員に対する皆さま
の信頼を失うこととなった今、町職員全員で反省し信頼の回復に努めています。
今月号では、不正事件の経過と関係する職員の処分、再発防止への取り組みに
ついてお知らせします。

どうかの調査、解明が最優先である
と判断しました。逮捕後、本人から
の事実確認が全くできない状況の中、
2人への接見を試みながら関係者か
らの事情聴取を続けたものの解明は
思うように進まず、公判の進捗に頼
らざるを得ない状況が続きました。
9月中旬になってようやく本人から
十分な聞き取りを行うことができました
こと、公判においてはありました
が事実確認が進んだことなどから、
町では懲戒委員会（委員長 吉瀬助
役、委員5人）を開会、その報告を
元に処分内容を決定しました。

再発防止を目指して
町では日ごろから職員に対して綱
紀粛正を呼び掛け、公務員倫理の確
立に向けた研修を重ねていました。
事件の原因の一つに元職員個々の行
動に公務員としての倫理観に欠けた部
分があったことはもちろんです。し
かし役場の組織自体に問題がなかつ
たとは言えません。「一人の職員に
業務量が集中しすぎてはいなかった
か」、「技術職員に対し良い面も悪い
面も頼りすぎではないなかったか」、
「業務に関する相談ができない状態
ではなかったか」、「大事業に取り組
む体制づくりとして不備があったの
ではないか」など、組織として抱え
ていた問題点にも、事件を未然に防
ぐことができなかつたことの原因が
あります。

行政機構や職員規定に至るまで現在
の状況を検証し、具体的な改善事項
の協議を進めます。1月末をめどに
それぞれの小委員会が指摘事項や改
善策、提言をまとめ、対策本部に報
告する予定です。
このほか再発防止策として、事件
以降、全職員を対象に市町村職員研
修センターの講
師による公務員
倫理研修を延べ
4回実施したほ
か、土木や建築
などの技術職員
を対象に、工事
にかかる変更契
約等の適切な事
務処理について
改めて研修を行
いました。

そ、一人ひとりの職員の身近な所に
改めて顧みるべき所が多くあるとい
う自戒です。
失ってしまった町民の皆さまの信
頼を再び取り戻すために、そしてこ
のような事件を二度と繰り返さない
ために、全ての職員が全力で努めま
す。

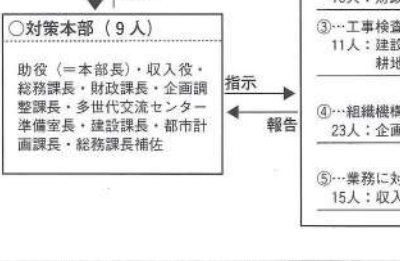
町長ほか職員の処分

町長	減給・給与月額30% (10、11、12月の3カ月分)
助役・収入役	文書訓告
懲戒免職処分	元地域振興室職員2人
懲戒戒告処分	地域振興室長(当時)
文書訓告	総務課長ほか3人

町では事件発覚後の5月20日、三
股町汚職事件防止対策本部（本部長
吉瀬助役、本部長9人）を発足させ、
10月21日までに7回の会議を開きま
した。事件の事実説明およびその検
討を行ったほか、再発防止に向けた
対策に多くの意見を生かすため、全
職員を対象にアンケート形式で意見
聴取を行いました。寄せられた幅広
い意見や提言をもとに、対策本部に
5つの小委員会を設置することとし
ました。小委員会ではそれぞれ
テーマに基づき、工事に関わる業務
のみならず、旅費や物品購入など一
般事務の取り扱いはもちろん、町の

町では、事件
で明らかになっ
た問題点とその
大きさ、根深さ
を全職員が自ら
のこととして真
剣に受け止め深
く反省すること
が、再発防止に
向けた第一歩で
あると考えてい
ます。つまり、
今回の事件が全
く予期せぬもの
であったからこ

三股町汚職事件防止対策本部 組織図



修学旅行で「農作業」

福岡の中学生が体験学習



イチゴの苗をていねいに植えました

福岡県春日中学校2年生32人が来町し、9月19日、町内の農家で農業体験学習を行いました。

これは都市部にある同校が修学旅行を利用し貴重な経験をさせたという計画、町グリーンツーリズム協議会が受け入れ実現したものです。4班に分かれた生徒たちは、牛舎の清掃や花の苗の植え替えなどを体験。このうち中石国弘さんの畑では20号ほどに育ったイチゴの苗の植えつけを行い、慣れない手つきながら懸命に作業しました。樋口聡子さんは「野菜の値段にはこうした苦労が含まれると初めて分かった。だからもっと高くいい」と笑顔で話していました。

力走！中学駅伝大会

20校から54チームが参加



たすきに思いを乗せて

三股陸上クラブ（前田利保会長）主催の「第4回三股町中学駅伝競走大会」は、10月5日、文化会館前をスタートゴールとする折り返しコースで開かれました。大会は未来の長距離界を担う選手育成を目的としたもので、県内外の各地から男女合わせて20校54チームが参加。男子は7区間20km、女子は5区間10kmで争われました。各校の「のほり」が立ち並んだ沿道からは大きな声援が送られていました。

三股中学校駅伝部は男子が27チーム中3位（1・05・12）と12位、女子が27チーム中優勝（34・14）と6位、11位と健闘しました。

作る喜びと技を実感

技能士ふれあい教室



「ここはこうやって縫うんだよ」

県技能士連合会による「子供と技能士のふれあい教室」が、10月18日、三股小学校で開かれました。教室は子どもたちに物作りの喜びや物を大切にすることを養ってもらおうと開かれたもので、6年生児童109人と保護者らが板金や和裁、建築大工など8つの業種に分かれて体験。技能士の技を実感しました。

畳教室では直径約20cmの「円形畳」を製作。独特の長い畳針の扱いに苦労しながら、縁を一針一針丁寧に縫い付けていました。石坂隆宣くんは「やってみて針を刺すのが難しかったけど、とても面白いです」と話していました。

再現/名茶器「耀変天目」

山下さん、20年目で成功



再現に成功した2作品

陶芸家山下盛親さん（梶山）が、茶器の最高峰「耀変天目」の制作に成功し話題を集めています。

耀変天目は一般的な「天目」とは異なり、表面は同じ黒色ですが茶色い結晶と浮かび上がる虹色の光が特長です。宋の時代、中国で発祥したものの技術は途絶え、現存するのは日本に残る4点だけ。国宝指定されるほどの逸品で再現は困難とされてきました。

挑戦を決意したのは20年前。試行錯誤の末、このほど2作品の制作に成功したものです。「これは言わば『平成の耀変天目』。国宝に一步でも近づけるよう今後も努力していきたい」と話しています。

子ども郵便局「大臣表彰」

宮村小と梶山小が同時受賞



受賞の報告に桑畑町長を訪ねました

宮村小学校と梶山小学校の「子ども郵便局」が、このほど、そろって総務大臣賞を受賞しました。子ども郵便局は、主に児童の貯金を通して金銭感覚を育むことなどを目的としているもので、全国で約2700校が取り組んでいます。宮村小では昭和24年、梶山小では同28年に開局、両校そろっての大賞受賞は初めてのことで、10月7日に東京での表彰式に出席した園田愛未さん（宮村小）と黒木広大くん（梶山小）が、10日、桑畑町長に報告に訪ねました。「貯金は進学の時に使いたい（黒木）」「計画的に貯められてよかったです（園田）」と話していました。

はいはい、よちよち

赤ちゃん運動会



どっちがはやいかな？

町は、10月11日、町健康管理センターで「第4回赤ちゃん運動会」を開きました。

子育て中の保護者同士の交流と親子のふれあいが主目的で、生後8カ月から2歳6カ月までの乳幼児と保護者29組とその家族合わせて約130人が参加しました。

はいはい競走、よちよち競走など7競技が行われ、じつとしたままの子や泣き出す子もいて、会場は笑い声に包まれていました。栗世ちゃん（1歳10カ月）と参加した西植木の木佳本志保さんは、「こうした親子行事にはよく参加します。子どもが喜ぶのが何よりですね」と話していました。

さわやかスポーツ祭

5種目に650人参加



ミニバレー競技（武道体育館）

「第10回さわやかスポーツ祭（町、町教育委員会はか主催）」は、10月13日、武道体育館をメイン会場に、勤労者体育センター、河川敷公園など6会場で開催されました。大会は、5種目に約650人が参加、それぞれの会場で白熱した戦いが繰り広げられました。

結果は次のとおり（敬称略）。

●ミニバレー（バレー） 1位：FA 2位：はまゆうA 3位：はまゆうB（36歳以上） 1位：平成A 2位：あおぞらA 3位：ハイモニー（46歳以上） 1位：長田 2位：上米 3位：パラエティ（56歳以上） 1位：ひまわり 2位：前目 3位：ふれあい ●グラウンドゴルフ（男子） 1位：川原勝 2位：財部 1男 3位：木野田保生、荒武園弘（女子） 1位：西畑ヨシ子 2位：山内伶子 3位：園田リカ ●卓球（男

子供団 1位：黒木宗司、近岡優一、岡野志組 2位：中島修彦、松山昇平、木下善司組 3位：藤井健一、時任裕也、飯野雄大組（女子団体） 1位：園田久子・山中美智子・岩崎マサ子組 2位：江藤敬子・津曲セツ・石田昭子組 3位：遊野久美子・佐伯セツ子・吉田孝見組（男女団体） 1位：中松勝子・橋本スミ子・小田さち子組 2位：黒木宗子・中村道子・大音雄樹組 3位：広瀬昌子・草水裕之・大重けい子組 ●ミニテニス 出水亨組 3位：川嶋和豊、尾山明子組 ●テニス 1位：NIT 2位：よだんはA 3位：遊友



グラウンドゴルフ競技（河川敷公園）



卓球競技（町体育館）



かみある福祉社会へ
社会福祉大会に400人



町は、10月12日、文化会館で、第7回社会福祉大会を開催しました。大会には福祉関係者など約50人の来賓と、約350人の町民が参加しました。

桑畑町長は「社会状況の変化に
応じ福祉制度も大きく変わってき
ています。行政と住民の皆さまの
より一層の連帯により、あたたか
みのある福祉と健康のまちづくり
を実現しましょう」とあいさつ。
その後、社会福祉の向上に貢献の
あった団体や個人を表彰しました。
社会福祉民間奉仕者として表彰
を受けた身体障害者連絡協議会の
吉村亨さんは、「このように荣誉
ある賞をいただいたことは身に余
る喜びです。これからも町政発展
のためにお役に立ちたい」と謝辞

を述べました。

その後、三股町地域活動連絡協
議会の山元祐子会長が、「あたた
かみのある福祉社会の実現を目指
し、心のふれあう住民参加型の地
域福祉の向上を積極的推進しま
す」と大会宣言を読み上げました。
記念行事として、浄円寺（住
賀県 第26代住職の藤野良海氏が
「人生を楽しく生きるには」と題
して講演。法衣をまとった藤野氏
は、時に大きな手振り身振りを交
えながら、仏教の教えを例に「人
間らしくあるために「つとめ」が
大切。何に「つとめ」のかは人そ
れぞれですが、社会のためにつと
めることは楽しい人生につながり
ます」と語り掛けました。



福祉向上に貢献された方々を表彰

受賞者は次の方々（敬称略）。

- 【社会福祉事業功労者】
【社会福祉施設または団体に20年
以上勤務する者】 満行カズ子
【社会福祉民間奉仕者】
【民間奉仕活動の実績顕著な者】
持留金一・吉村亨・別納知子・川
添エル子・荒武ヨシ子
【家庭介護功労者（寝たきり者等
への多年にわたる介護）】 野瀬幸子
【国民健康保険健康優良世帯】
（1年間を通じ被保険者3人以上
で療養給付等を受けた世帯）
西政春・蔵元征男・園田光
男・陳健三郎・吉留道夫（2年間
を通じ被保険者2人以上で療養給
付等を受けた世帯） 中村忠
男・中村健一・新森辰夫・山下ツ
ル・谷口潔・花牟禮輝男（3年間
を通じ被保険者1人以上で療養給
付等を受けた世帯） 吉川正



藤野良海氏による記念講演

- 秋・山下ヨシ子・新原榮・山田清
子・谷山トシ子・木田吉家・黒木
ヨリ子・内村サツエ・南畑強・山
下真・橋口ツルカ・岩元敏一・太
崎邦治・鍋谷ツギエ・山口龍子・
山中広美・栗山涼子・大田弘一
【老人クラブ連合会会長表彰】
【永年役員・クラブ育成の部】 石
橋善治・森實保家・谷山恵彦・森
政男・中原定吉（寝たきり者等介
護の部） 大坪ミヤコ
【福祉啓発作文表彰】
（小学生の部）
最優秀賞 梶山小5年 南崎 愛香
優秀賞 宮村小6年 中村亜絵美
優秀賞 三股小5年 遠矢 洋佑
（中学生の部）
最優秀賞 三股中3年 川上 加奈
優秀賞 三股中3年 前田いずみ
優秀賞 三股中2年 本村 亜弥



アトラクションが大会を盛り上げました

社会福祉大会に合わせ小中学生から「福祉啓発作文」を募集しました。ボランティア体験や日ごろ考えていることなどを発表してもらい、幅広い方々に福祉への関心と興味を持ってもらうことが目的です。応募は小学生の部が108点、中学生の部が92点、それぞれの最優秀賞を紹介します。

最優秀賞（小学生の部）
「ボランティアは心から」



梶山小学校5年 香 愛
梶山小南

私の祖母は、「白寿園」という老人ホームにいます。祖母は、頭の血管が切れ、体が不自由で左手が思うように使えません。私は、老人ホームに着くと急いで祖母の部屋に行きます。そして今日あった出来事などを話します。すると、祖母の顔がパツと明るくなります。祖母が、すごく楽しく話を聞いてくれるので、私はうれしくなります。

ご飯を食べる時は、私が食堂まで車椅子を押して行きます。祖母が食べている間は、そばにいてお話をしています。それだけで、祖母は喜んでくれます。

私が病室を通るとき、話しかけてくるおばあちゃんがいいます。一人のおばあちゃん、動物のまねをして、私たちを楽しませてくれます。とても上手です。私が手をたたくと、おばあちゃんもうれしそうに顔をします。

私もおばあちゃんたちを助けてあげます。例えば、物を取ろうとして

いる時やベッドの上にあげるとき、ご飯を食べるときに手伝ってあげます。すると、ニコニコして、「ありがとう」と言ってくれます。その顔が、私にとっても好きです。

また、老人ホームの寮母さんのお手伝いもします。タオルを運んだり、食べ終わった後の食器を運んだりします。

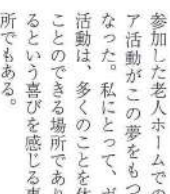
私は、老人ホームでの手助け以外にも、車椅子の人が通れなくて困っているときや物を落としたりした時など、自分でできることは精一杯やろうと思っています。

私は、ボランティアというのは、自分でやるかと思うよりも、自然にできることがいいと思います。やろうとして行うことより、気付かないうちに自然と出てくる優しさ、思いやりの方が、相手にとってもきっとうれしいはずなんです。ほんのちよつとした心遣いでも、それは素晴らしいことだと思うのです。いつでも、どこでも自然と相手を思いやれる人になりたいと思います。

私は、ボランティアとは、人の「心」から生まれる行いだと思います。

「あの笑顔に出会えて」
私には、介護福祉士になるという

大きな夢がある。以前、姉と一緒に参加した老人ホームでのボランティア活動が私の夢をもつきっかけになった。私にとって、ボランティア活動は、多くのことを体験し、学ぶことのできる場所であり、生きているという喜びを感じる事のできる場所でもある。



三股中学校3年 奈 加
川上

私がボランティア活動で訪問した老人ホームでは、私はただ、お年寄りのちよつとした話し相手になることぐらいしかできなかったのに、私にとっても嬉しそうに、そして楽しくに笑いかけてくれた。私なら恥ずかしいと感じる時にも、お年寄りは少し照れかたそうに、でもやっぱりいつものあのとても嬉しそうなお顔で微笑みかけてくれる。私はそんなみんなの笑顔が大好きだ。

あの笑顔を見ると、自分が誰かの役に立っていることが実感でき、ずっとこの笑顔を見ていたいという気持ちになる。そして、同時に両親に産んでくれてありがとう、という感謝の気持ちも生まれてくる。もし、この世に産まれてなかったら、この笑顔を見ることができなかったから、私の大好きな言葉の一つに「一人はみんなの為に、みんなは一人の為に」という言葉がある。この言葉のように、私達人間は皆、支え合っ

て

生きているのではないだろうか。このことを教えてくれたのは、老人ホームでの体験やお年寄りのあの笑顔であり、大きく言えば「福祉」である。

私は福祉とは、世界中のあらゆる生命の幸福を表すものだと思う。そしてそれは多くの人にすばらしい笑顔をもたらし、福祉は、老人ホームなどの施設の訪問にとどまらず、色々な場面に存在するものだと思う。例えば、私達がお店や学校で行っている募金活動も、ちよつとした気持ちが多くの人々の命を救い、笑顔をもたらすことにつながっている。私は、このようなちよつとした少しの気持ちや心掛けがもたらす幸福を、私達人間の誇りだと思っ、この誇りを大切にしていきたいと思っ

ている。

その為にも私は、大人も子供も関係なく、もっと多くの人に、この世界的な福祉活動に参加してほしいと思っ、そうすれば、もっと多くの人々が喜びや悲しみを誰かと分かちあうことの大切さを知ることができると思っ、そして、支え合いながら、お互いに感謝の気持ちを忘れずにいてほしい。

また、これからの社会をひっぱっていく若者に、少しでも多く福祉活動について興味をもち、行動し、多くの笑顔にふれたい。

私は今後も、夢の実現に向けて、多くの人と協力しながら自分ができる手を考えて様々な事に挑戦していきたい。そして、もっと多くのあの私の大好きな笑顔に出会いたい。

スポーツ
少年団紹介
②

―バドミントン―
三股バードウイング (団員数・21人)
■練習時間/金曜日午後5時00分～・土曜日午前9時00分
■練習場所/第2地区交流プラザ

「いっしょうけんめい練習して!」

■キャプテン



森園夏織さん
バードウイングは、西村監督のご指導のもと、部員21名で毎週

金・土曜日に練習にはげんでいます。キツイ練習などありますが、みんな自分



の力をばすために、いっしょうけんめいがんばっています。試合なども時々あります。強い人もたくさんいて、できたばかりのチームの私たちは「もうちょっと力をつけなきゃ」という所もたくさんあります。だから、これからもいっしょうけんめい、みんなで練習していきたいです。

「これからもチャレンジ!」



中原杏菜さん
私は4年生の時、バードウイングに入部しました。今までは、バドミントンを友達と楽しく

していました。入部してみると、ルールの進め方や試合のしんぼんの仕方、打ち方など、いろんなことがたくさんあって、びつくりして覚えています。また、監督から教わって覚えています。また、試合ですごく強い人も対戦して、いい経験になりました。私は、初めてくやしい涙もうれい涙も何回も味わいました。これからももっとチャレンジしていきたいと思っています。

文芸三股
(第47回)

短歌 (三股町短歌会)

今は亡き弟の植えし金木屋道行く人らその香に酔ひぬ 桑 畑 トミ子
二尺にも満たない金木屋を植えて五十余年、今では大きくなって、花の咲くころには道を通る人が木の下に寄って、その香にうっとり。亡き弟をしのんでいます。

若者とふれあい持たすと娘等は八十路の我に携帯電話を 野崎 厚子

一人身になり触れあう機会の少なくなったことなどを案じ、この前、携帯電話を買って来てくれました。自分の事をそんなに思っていてくれるのかと、その嬉しさを歌にしました。

俳句 (三股椿寿俳句会)

辛その他芒も活けて月記る 中村 千矢子
一升びんに芒と萩を活けて、一升餅に辛、り、かきいも、トウモロコシ等入れて、お盆に乗せて縁先に出し、十五夜さんに供えたものです。辛の小さいのを煮て、指先でつまむとる



りと皮がむけ、しょうゆをつけて食べるのも楽しいの一つ。今年の月は近年に無い良い月ではあると米寿の祝い身に入る 益山 裕夫

歌老の日を迎えるにあたり、米寿のお祝いに伺いたしと日本たばこ鹿児島支店より電話があった。九月十一日、支店長が持参してお届けいただいたのが、たばこ産業界長よりの額入りの感謝状と祝金だった。

郷句 (三股郷句)

農業は大変な仕事。中でも米作りは今でも大事だが、昔は今とは話にならない程苦しい、しかもあまり恵まれないものだった。「米」という字は八十八とも書くが、八十八の手が入ったもの。何しろ人畜ですべてをやらなければならなかった。七十七才と七十の婆さんとの米作り、ご苦労さまでした。

昔は豚にしても牛にしても高く、割に安い「そつみ」や内臓を食べさせられたが、この内臓が実に硬く噛んでも噛んでもしげない。よく爺が言ったものだ、「そんなまひん飲め」と。ところが子どもだもんだから、なかなかひん飲んがならなかった記憶があって、なかなかいい思い出として苦しいやらおかしいやら。昔の食生活の一端。

★ わが家の一番星 ★



楠 泰成くん(1歳)

平成13年7月4日生まれ
圭太・久美子さんの長男

いつもここに泰成くん
これからもこの素敵な笑顔で
皆に元気をちょうだいね



吉川 幸輝くん(9カ月)

平成14年1月16日生まれ
勇二郎・明美さんの子ども

元気で、みんなに好かれる
子どもになってね
早く歩いてお散歩に行こうね♥

歳時記

玉の如き 小春日和を
授かりし 松本たかし
一人行き 二人睦行く
小春かな 水原秋桜子
この山に 道あれば行く
小春かな 高木 晴子
小春は暖か春に似て
小春は暖か春に似て
異称で、小六月ともいいます。

小 春

ただし、一般的には、立冬(十一月八日ごろ)を過ぎたあとの、春のようには暖かい日のことをいいます。たしかに、そのころに思いがけなくボカボカした暖かい日があります。「玉の如き小春日和を……」の句は、厳しい冬になる前に穏やかな暖かい日を授かったうれしさがよく出ています。このような日には、「この山に……」の句のように、どこまでも歩いてみたい気分になるものです。俳句の場合は、小春日和は字余りになるので、小春、小春日、



小六月が好んで使われるようです。ほかには、小春のころのうららかな空を表現した「小春空」、海の風を指す「小春風」などの言葉があります。小春日和の時期ともいえる、十一月九日から十五日までは「秋季全国火災予防運動」が行われます。この期間はもちろんのこと、これから冬にかけては、火災が多くなるので、注意したいのです。最近では、庭先などでの落葉たきなどは、あまり見られなくなりました。たき火をするときには、たき火禁止地域ではないか確かめ十分気を配り、火が消えるのを、念入りに確認するようにしましょう。

Anthony

国際交流員

アンソニー・チュイ



「子どもとのふれあい！」

それと、初めてひまわり保育園に行ったときも面白かったです。「狼先生今何時ですか？」というゲームをやって、帰るとき保育園の先生が、「はい、皆さん、今日来てくれた先生の名前覚えていますか？」と聞いたら、みんなはすぐに「シバニ」の名前を言いましたが、僕の場合、大きい声で「狼先生」と言ってくれました。

三股小学校に行った時は、先生が僕の紹介をしてくださったとき、1人の男の子が手を挙げて、「普通のお兄さんじゃないの？」と質問しました。休憩の時、その男の子が僕に真顔で「実は日本人ですか？」と聞いたので、僕も真剣な声で「はい、日本人です。先生がうそを言いましたよ」と答えました。その時は信じてしまいましたが、僕が正直に「僕がうそを言いました」と言ったら、彼が戸惑った顔をしていました。子どもたちは面白くてかわいいですね。

10月になって、僕が三股町に来た8月に比べるとずいぶん寒くなってきましたね。寒い冬のメルボルンから、蒸し暑い夏の三股町に来たとき、季節が反対であることがはっきり分かりました。

三股町に来てからの2カ月間、たくさんの人と出会ったり、いろいろな祭りや運動会に行ったりしました。今までの経験の中で特に印象に残っているのは、子どもたちと出会ったことで、今でも思い出すと笑顔になります。

三股町に来て数週間がたったころ、くろみ保育園のみんなと一緒に蘭之尾滝に行ってプールで遊びました。子どもたちは僕が外国人だということに気付かず、日本語が下手な普通のお兄さんだと思われていました。1人の子が、「大人なのに、漢字読めない」と言いました。



Shivani

外国語指導助手

ビジャヤ paran・シバニ



「最高の日、運動会！」

生さんがスポーツ以外の式典の練習と応援合戦まで練習をしないといけないことが全然わかりませんでした。数時間でもとるまで、炎天下に立っている学生がかわいそうだと思います。ところが、運動会の当日になったら分かりました。皆が生生きと満面の笑顔で先生と学生が楽しんでいました。

私にとって意外だったことは皆が自分の感情を表現して、泣いたり、笑ったりで、素晴らしい雰囲気だと思いました。先生と学生が一生懸命参加して、運動会が成功していると感じたとき私はうれしくなりました。

3年生にとって最後の三股中学校の運動会だったので、より一層感動したことでしょう。

このような運動会を経験するのは初めてで、私は学生の



ときに同じような運動会があったらすごく満足だったと思います。最高の日でした。三股中学校の皆さん本当にありがとうございました。

今、日本に来る前日本の生活や文化を体験できることを楽しみにしていたことを思い出しています。実際過ごしてみても、まだ2カ月なのに一生忘れられないことがたくさんありました。

まず三股中学校の運動会です。素晴らしい体験をさせてもらいました。

日本の運動会はイギリスのと比べると、全然違う雰囲気です。イギリスのは開会式、応援団、パレードがなくて、競技しかありません。

また、理解できなかったことは運動会の練習でした。学



あがな 贖いの日々

交通事故はもうたくさん

ゴミの回収車、これはスピードを出す車ではありませんが、ただ夜中に走り回るので寝不足や過労気味になりがちでした。その日ももうすぐ仕事が終わるという矢先に、後悔しても後悔しきれない重大な事故を起こしてしまいました。

11月中旬でした。この日は朝遅刻してしまい、大幅な遅れを取り戻そうと速度を上げ気味に近道を常に考えながら走っていました。走り慣れた道でも何回か間違えてしまい余計に時間が掛かり、気がかり焦り自分で自分の首を絞めているのが分らず冷静な判断が出来なくなってしまいました。

緩やかな右カーブに差しかかる手前の信号が赤から青に変わったところで、ブレーキペダルからアクセルペダルに踏み変えスピードを上げまし

た。右にハンドルを切ると同時にちらっと車内の時計を見

てしまいました。ハンドルを切り過ぎたと感じた時はもうセンターラインを越えて反対車線に飛び出し、戻そうと思った時はもう対向車と接触してしまいました。「あっ、しまった」と心で思ってももう遅く1台の普通自動車と1台のタクシーを巻き込んでしまいました。

私の乗っていた4トン車は2台目のタクシーに接触した後、横転してガードレールで止まりました。もしガードレールが無ければ民家に突っ込んでいたかも知れません。

横転した車から這い出して来た現場にいた人が「救急車と警察には連絡したよ。もうすぐ来ると思っています」と声をかけてくれたので、1台目に接触した車の方に行くところ、運転席のドアはちぎれなくな

味。贖いとは、罪を償うという意。ここに掲載してある手記は、交通事故を引き起こして刑務所にいる僕いをしてる人たちの

りシートベルトも切れてしまいました。大きい声で「大丈夫ですか。しっかりとください。もうすぐ救急車が来ます」と声を掛けると、目を開けて私を見てくれたので「意識があるよ。よかった」と少し安心しました。タクシーの運転手さんは自分の足で立って救急車に乗りました。心配はない

というものでした。

警察の方との現場検証をしている時に、病院からの連絡により被害者の方が亡くなられたと聞かされた時は血の気が引き、目の前が真っ暗になり家族のことが頭の中を横切

雫りが招いた重大事故

H・K 46歳 運転手

機嫌の記録です。一瞬の過ちによって、家族、恋人、友人など親しい人々から隔絶され、自ら犯した罪を反省している様子が文脈の端端から

りました。あの時の私を見つめる目の中には、痛みや苦しみ、孤独との戦い、家族への思いなどすべてのことが語られていたのです。本当に取り返しつかぬことをしてしまいました。かけがえのない人の命を奪ってしまったのです。その場で逮捕となり2日間勾留され、3日目の夜に釈放され、4日目にお通夜にお線香を上げに行かせていただきました。お葬式に行った時に、ご遺族の方の怒りを受けたのは当然だと思います。私は会社の人と頭を下げ「すいません。申し訳ありません」と馬鹿の一つ覚えしか言えず、もう少しご遺族の方の身になって考えなければ今更ながら思っています。

刑期は禁錮1年という判決を受け、今、市原刑務所で規則正しい受刑生活を送っています。人の命を奪ってしまっ

伝わってきます。このような悲惨な事故を引き起こさないよう、心の戒めにしていただきたいと思えます。(勸東京交通安全協会提供)

私、人殺しという現実を見つめ、一生消えることのない十字架を背負って生きていかねばなりません。心で接し心で感じ取れるような人間になればと思います。そして、私の帰りを待っていてくれる家族や励ましてくれた知人、同僚、会社の方々に對しての償いを忘れないように、これからも一生懸命生きていきます。二度と同じ過ちを起さないために…。

平成14年9月30日現在
交通事故(人身)
発生ワースト
県内22位

(44市町村中)

※ワースト…悪い方からの順位



お問い合わせ：三股町立文化会館 TEL51-3462 FAX51-3561
〒889-1901 三股町大字榊山3404-2

Culture & Library

三股町立図書館 TEL51-3200 FAX51-3751
〒889-1901 三股町大字榊山3406-8



町立文化会館

◆今後の「文化会館自主文化事業」

文化会館の自主文化事業を下記のとおり計画しています。
皆さまのご来場を心よりお待ちしております。

開催日	<ジャンル>	料 金 (前売り)
11月13日 (水)	<音楽>	一般1,500円
葛西・永田	バイオリン & ピアノコンサート	高校以下500円
12月4日 (水)	<音楽>	一般2,500円
イルカ	トーク&ライブ	高校以下1,500円
12月23日 (月)	<演劇ほか>	無 料
演劇企画「二人の会」		
1月17日 (金)～19日 (日)	<演劇>	一般1,500円
劇団 こふく劇場		ペア2,500円

◆【イルカ トーク&ライブ】マナーをお守りください！

大好評につき、チケットは発売開始から約3時間で完売しました。ありがとうございました。コンサートでは、皆さまに満足して楽しんでいただくために、以下の事項をお守りいただき、よりよいイベントにしたいと考えています。皆さまのご協力をよろしくお願いいたします。

[当会館で禁止していること]

- ×ホール内での飲食、喫煙および携帯電話の使用
- ×施設内での食事 (ホール・ホワイエ・ロビー等)
- ×一人で複数の席の確保
(発見次第、置き荷物を撤去いたします)
- ×無許可でのカメラ・ビデオ等による撮影行為
- ×演奏中への入・退場 (病気などの場合を除く)

以上の事項は、会館で行うすべてのイベントに共通する注意事項です。皆さまのご協力をお願いいたします。

◆都城発！「劇団 こふく劇場」 三股公演 3 days決定！

第2回AAF戯曲賞優秀賞を受賞した「So bad year」から約2年…。今、全国展開を巻にきかせている「劇団 こふく劇場 (代表：永山智行)」が、新作「やがて父となる」をひき上げて1月17日 (金)、18日 (土)、19日 (日)の3日間にわたり、三股町文化会館で初公演を行います。

初日 (17日・金)の公演終了後は、『ポスト・パフォーマンス・トーク』と題し、作・演出を手がけた永山智行が、今回の作品「やがて父となる」の裏表すべてを語ります。

また、託児サービスを予定しておりますので、お子さま連れの方もお気軽に楽しめます。

■チケット予約・問い合わせ

劇団こふく劇場 ☎26-6422 町立文化会館 ☎51-3462

※「文化会館イベント情報」ご利用ください！

年度後半のイベント情報 (A4両面刷り) を作成しました。今後の会館ご利用にお役立てください。なお、アンケート欄等がございますので、ご協力をお願いいたします。



町立図書館

○祝 入館者20万人達成！

昨年の11月3日にオープンしてから、毎日たくさんの方が利用されていますが、9月27日 (金) に入館者20万人を達成しました。開館以来245日目の到達で、20万人目の入館者となられた三股町榊山にお住まいの横山健一さんには、後日、町長より記念品が贈られました。

横山さんの話…「よく利用していますが、まさか自分が20万人目になるとはびっくりです。

近くにこんなにはすばらしい施設ができ、本当に喜んでいます。今後も利用したいと思いますが、特に新しい本や雑誌を充実してほしいですね」

○「木城絵本の郷」スタッフによる講演会！

9月25日 (水)、図書館の多目的ルームで、木城町の「木城絵本の郷」スタッフを講師に、「絵本の選び方や読み方についての講演会や読み聞かせの実演」を行いました。主催は、子育て支援「たんぽぽの会」と読み聞かせグループ「ぶどうの会」。子育てを支援する取り組みとして、「託児室」が設けられていたため、約100人の親子の参加がありました。お母さん方は講演会や読み聞かせの実演に熱心に聞き入っていました。

これをきっかけに、それぞれ



の家庭で、「読み聞かせをやる」のではなく、いっしょに楽しみながらスキップをはかってほしいと思います。

※「木城絵本の郷」…みどり深い山々に囲まれた木城石河内にあり、「森のえほん館」「森のきこり館」「森のコテージ」などの施設があります。

○休館案内 毎週月曜日 (この日が祝日の時はその翌日)・祝日・毎月第3水曜日 (=館内整理日)・館内資料一斉点検 (=年1回15日以内)

◆11月の休館日

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

◆12月の休館日

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31	1	2	3	4

ふるさとまつり

期日 11月 9日(土) 10日(日)

場所 三股町ふれあい中央広場内

絵：三股西小学校 6年 山元哲奈さん

人間早馬競争

小学生の部 中学生の部
9日(土) 15:30～
一般の部
10日(日) 14:00～

都城牛串焼会

時間/10:30～
1本 100円

三股町文化祭

9日(土)8:30～17:00 / 10日(日)8:30～16:00
勤労者体育センターおよび三股町立文化会館

サバ中心の町

9日(土) 12:00～(パレード)

「MQ町ナイトショー」

- アマチュアバンドライブ… 17:30～
- 鍋料理無料配布 (おん.はしを持参ください)… 18:00～
- 都城牛チャリティー焼肉会… 18:00～
- エイサー (宮崎産業経営大学生)… 19:50～
- 音と花火の共演… 20:15～

主催 三股町ふるさとまつり実行委員会 共催 三股町、三股町商工会、JA都城三股支所、三股町教育委員会
後援 新ひむかづり運動三股町民会議、三股町観光協会、NHK宮崎放送局、MRT宮崎放送局、UMKテレビ宮崎、株エフエム宮崎、株都城ケーブルテレビ、シティエフエム都城株、宮崎日日新聞社

12月の行事

- ◎母子健康手帳交付
- ◎赤ちゃん健診
- ◎すくすく教室
- ◎2歳6か月児健診
- ◎リハビリ教室

予防接種

- ツベルクリン反応検査及びBCGは結核の予防接種です。重症化を防ぐためにも積極的に行いましょう。
- 種類・期日 ツベルクリン反応検査：11月27日（水）
BCG : 11月29日（金）
 - 受付時間 ともに午後1時～2時
 - 受けられる年齢 生後3か月～4歳未満
 - 受けるのが望ましい年齢 生後3～18か月
 - 持ってくるもの 母子健康手帳、印鑑

健診結果、活かしていますか？

健診の目的は、「病気を早期に発見し、芽を摘み取る」、そして「結果を生活改善に活かす」ことです。
検査結果に一喜一憂することは多くても、その後の生活に活かしている人は、少ないのでは…
健診を受けっぱなしにせず、今後の生活に活かしましょう。

「異常なし」の人
まずは、ひと安心！ でも異常がなかったから、といって大酒が飲めるわけでも、将来病気がかからないわけでもありません。この結果に甘んじず、今後も健康を維持する生活を心がけましょう。

「要精密」「要指導」の人

「要精密」の人は、自己判断で放置せず、体調を整えて再度検査を受けましょう。
検査の結果「異常なし」であっても安心せず、日頃の生活を振り返り、生活習慣病の予防を心がけましょう。
「要指導」の人は、日頃の生活を見直し、健康づくりの目標をたて、自分のできることからひとつでも実践しましょう。

健康管理センターでは、皆さんの健康づくりのお手伝いをいたします。健診結果等へのご質問、ご相談をお受けしますので、お気軽にどうぞ。各健康教室への参加もお待ちしております。（日程は、「広報みたま10月号」またはお電話でどうぞ）

11月の当番医 ※診療時間 午前9時～午後6時 ※やむを得ず変更する場合がありますので、☎23-5555でご確認ください。

11/3 日	ふくしまクリニック(内・小) 46-5001(下川東)	三股町立(内) 52-1155	坂元医院(内・小) 22-0360(牟田町)	福整形(整) 23-7236(中町)	はまだクリニック(内・小) 45-2266(祝吉町)	西浦耳鼻科(耳鼻) 22-0715(松元町)
4 月	藤元早診(内・小) 25-1212(牟田町)	田中隆内科(内) 52-0301(三股町)	ケイオークリニック(内・小) 46-4500(一乃波)	義川外科(外) 22-1181(前田町)	遠見医院(整) 24-8344(妻ヶ丘町)	富田眼科(眼) 22-1441(蔵原町)
10 日	村上クリニック(内) 25-2700(宮丸町)	冨田医院(内・小) 23-4586(牟田町)	隅病院(内・小) 62-1103(高崎町)	ながはま整形外科(整) 46-7188(都北町)	安藤医院(内・小) 39-2226(蔵原町)	武田産婦人科(産・婦) 22-2648(妻ヶ丘町)
17 日	原田医院(内) 23-7285(都元町)	大岐医院(内・小) 57-2025(山之内町)	山田医院(内・小) 64-2816(山田町)	三州病院(外・小) 22-0230(花崎町)	ならは皮膚科(皮膚) 22-1455(志比内町)	中山耳鼻科(耳鼻) 24-2648(妻ヶ丘町)
23 土	折津医院(内・小) 25-3655(大玉町)	粕村内科(内) 22-2616(上町)	佐々木医院(内) 62-1103(高崎町)	西平外科(外・小) 25-5551(久保原町)	山路医院(外・小) 64-3133(山田町)	北原医院(産・婦) 22-4133(北原町)
24 日	あきた内科胃腸科(内・小) 46-5500(都原町)	福津医院(内・産・婦) 23-7501(花崎町)	出水医院(内) 59-9424(高崎町)	吉松病院(外・整) 25-1500(蔵原町)	庄内病院(外) 37-0522(庄内町)	野田医院(産・婦) 24-8553(蔵原町)

※資料については、☎23-4100に問い合わせてください。

長田へき地保育所入所希望者受付案内

- 児童福祉係（内線136）
平成15年度の長田保育所入所希望者の受付および説明会を下記のとおりに行います。
- 時間 12月13日（金）午後3時～
 - 会場 長田へき地保育所
 - 対象者 長田地区在住者のみ

「寝たきり予防」シンポジウム・講演会の案内

- 高齢者福祉係（内線137）
介護保険制度の施行後、地域における介護体制が整備されつつあるなか、介護サービスの充実と併せ、高齢者が要介護状態

に陥ったり状態が悪化することのないようにする「介護予防」が重要な課題となっています。

そこで、介護予防事業の考え方や進め方を提示するとともに、介護予防に対する関心を高め、具体的な取り組みを促すことを目的に、講演会・シンポジウムを開催します。

- 主催 都城保健所・北西諸県福祉事務所
- 共催 都城市・三股町・山之口町・高城町・山田町・高崎町
- 日時 11月30日（土）午後1時～4時
- 会場 三股町立文化会館
- 内容 シンポジウム：テーマ「介護予防の取り組み」
講演：演題「介護予防と地域リハビリテーション」
講師 藤田雅章（小倉リハビリテーション病院副院長）

自分でできる転倒予防

寝たきりの原因は、脳卒中や痴呆など、いろいろあげられますが、「転倒による骨折」も非常に多く見られ、全体の約1割を占めます。ちょっとした段差につまづいたり、ふみとどまることができなかつたり、転倒の多くは、加齢による身体機能のおとろえが原因となっています。しかし、転倒の危険因子を減らすことで、転倒の多くは防ぐことができます。転倒を防ぎ、健康で自立した生活を送れるようにしましょう。

あなたの転倒しやすさは…？

- この1年間に転倒した
- 片足で立ったまま靴下を履けない
- 水でぬれたタオルを絞れない
- この1年間に入院した
- 脳卒中を起こしたことがある
- 人との会話がよく聞き取れない
- 家の中でよくつまづいたり、転んだりする
- 1kmぐらいを続けて歩けない
- 睡眠薬、高血圧の薬、安定剤を飲んでいる
- 新聞や人の顔があまりよく見えない
- 「転ぶのでないか」と心配、または、そのことで外出を控えることがある

※該当するものが多いほど転倒しやすい傾向があります

転倒骨折を防ごう

- 骨粗しょう症を予防しよう
骨のカルシウム分が減って骨の質が弱くなってしまい、ささいなことでも骨折してしまう。日本人は、カルシウムをとる量が少ないので、意識してとることが必要です。
- 適度な運動をしよう
骨は、刺激を受けると骨を作る働きが活発になり、カルシウムが蓄積されやすくなります。適度な運動によって骨ばかりでなく、骨を支えている筋肉も鍛えられます。おすすめは、ウォーキング。自分の年齢や体力に合わせた行いましょう。外に出るときは、サンダルではなく、歩きやすい靴を履きましょう。
- 住まいの整備を心がけよう
高齢者の転倒の約4割は、住み慣れた家の中。一度、家の中を見直してみよう。
例：室内の段差・手すりの有無・照明の明るさ・滑り止め・敷物の縁や電気コード・整理整頓など

12月の当番医 ※診療時間 午前9時～午後6時 ※やむを得ず変更する場合がありますので、☎23-5555でご確認ください。

12/1 日	宮島病院(内・小) 46-5115(松元町)	吉井小児科(小) 22-3285(牟田町)	いづみ内科(内) 22-3285(牟田町)	福整形外科クリニック(整) 46-5115(上町)	吉見病院(外・内) 58-0633(高城町)	すみ産婦人科(産・婦) 23-1152(蔵原町)
8 日	藤田病院(小) 22-4882(牟田町)	ベテスクリニック(内) 22-1700(牟田町)	あきづき医院(内・心内) 36-0534(上長崎町)	土井外科(外・胃) 38-0561(青島町)	大島整形(整) 38-0561(青島町)	赤吉眼科(眼) 22-1530(高崎町)
15 日	城南病院(内・小) 23-2844(大玉町)	河村医院(内・小) 39-5868(海北町)	若下クリニック(内・皮膚) 37-0539(庄内町)	義川外科(外) 22-1181(前田町)	徳心クリニック(外・胃) 24-0562(都元町)	丸田病院(産・婦) 23-7060(高崎町)
22 日	野辺医院(内・胃) 23-0153(上町)	有馬医院(内・小) 23-2610(上長崎町)	黒松病院(内) 38-1120(金田町)	浜田医院(外) 22-1151(牟田町)	酒井皮膚科(皮膚) 25-5322(北原町)	ふたみ眼科(眼) 38-5532(都北町)
23 月	山内小児科(小) 22-0048(上町)	下長崎クリニック(内・小) 39-0800(下長崎町)	海老原内科(内・小) 64-1211(山田町)	国吉医院(外・整・内) 23-2850(前田町)	横山病院(整) 22-2806(都島町)	きたむら皮膚科(皮膚) 38-7300(青島町)
29 日	共立病院(内) 22-0213(蔵原町)	高申医院(内) 52-6000(三股町)	はしくち小児科(小) 24-5500(都原町)	たかお浜田(外・内) 22-8818(鹿屋)	小牧病院(整) 24-1212(立野町)	吹上耳鼻科(耳鼻) 21-4133(鹿屋)
30 月	藤元上町(内・胃) 23-4000(上町)	しげひらクリニック(内・小) 22-5555(神之内町)	久保原内科(内・小) 22-7700(久保原町)	倉内整形(整) 22-1252(三股町)	一心外科(外・胃・肛門) 52-7788(三股町)	くはら眼科(眼) 26-3100(南蔵原町)
31 火	ふくしまクリニック(内・小) 46-5001(下川東)	志々目医院(内・小) 57-2004(山之内町)	竹田内科(内) 38-1036(高木町)	福島外科(外) 38-1633(都北町)	師川医院(整) 22-2205(小松原町)	西元眼科(眼) 26-8888(中原町)

※資料については、☎23-4100に問い合わせてください。

収入役に去川政雄氏再任



三股町収入役 去川政雄氏

10月11日に任期満了となった収入役に去川政雄氏(60)が再任されました。

これは、平成14年第5回町議会定例会において、桑畑町長が10月8日「収入役の選任について」同意を求める議案を提出、賛成多数で同意されたのを受けて再任されたもので、任期は平成18年10月11日までの4年間で。

確定申告等

～国民年金加入者の皆さまへ～ 確定申告・住民税申告等には

領収書等を持参ください

平成14年4月分より国民年金保険料の徴収が、三股町から社会保険庁に変わりました。

社会保険事務所から納付証明は送られてきませんので、確定申告、住民税申告の時は、国民年金保険料納付済みが確認できる領収書および口座振替通帳等を必ず保管し、ご持参ください。

■問い合わせ 税務課住民税係 ☎52-1111(内線147)

調査

「全国物価統計調査」にご協力 本年11月に「平成14年度全国物価統計調査」(調査日11月21日現在)が実施されます。

この調査は、消費者が購入する主な商品の販売価格やサービスの料金などを調査し、物価対策をはじめ各種の行政施策を立案する際の貴重な資料を得ることを目的として行われる国の重要な統計調査です。

調査は、全国で約14万の小売店舗と約3万の飲食店、サービス事業所等に対して、都道府県知事に任命された調査員や市区町村、総務省統計局が行い

ます。調査された事項は、統計を作るためだけに用いられ、その他の目的に使われることはありません。調査にご協力くださるようお願いいたします。

■問い合わせ 企画調整課調査統計係 ☎52-1111(内線243)

選挙管理委員会

新有権者の意見発表者を募集しています

選挙管理委員会では、来年1月10日に開催されます「新有権者意見発表会」で発表をしていただける方を募集しています。

■期日 平成15年1月10日(金)

■場所 山之口町(シルバーヤングふれあいの館)

■内容 新しく有権者となる新成人に、選挙や政治に対する意見を発表していただく。発表時間は7分以内。

■期 限 平成14年12月10日(火)

■問い合わせ 選挙管理委員会(役場総務課内) ☎52-1111(内線225)

成人式

成人される皆さん、

「20歳の記念」を残してみませんか 来年1月5日(日)の成人式において、新成人者を代表しての「意見発表」、「町民憲章朗読」、「成人証書の受領」を行ってくださる方々を募集しています。

20歳の記念に、また社会人としての決意を発表してみませんか?

■期日 平成15年1月5日(日)

■場所 町立文化会館

■内容 ・意見発表… 新成人者として決意を込めた論文を成人式当日に、新成人者を代表して発表します。

・町民憲章朗読… 新成人者を代表して町民憲章を朗読します。

・成人証書の受領… 男女各1名ずつ、新成人者を代表して成人証書を受領します。

※いずれも謝礼をお渡しします。

■問い合わせ 生涯学習課社会教育係(町立文化会館内) ☎51-3462

火災予防

秋季全国火災予防運動

「消す心置いてください 火のそばに」 空気が乾燥し、火災が発生しやすい季節を迎えます。火の元に気をつけて火災の発生を防ぎましょう。

■期間 11月9日(土)～15日(金)

■サイレン吹鳴 運動期間中、毎朝7時にサイレン(演習召集信号)を吹鳴します。

■問い合わせ 総務課消防交通係 ☎52-1111(内線224)

茶じよけ

「子供と技能士のふれあい教室」(7ページ記事)で「こんな経験できていいなあ」とうらやましく思っていました。6年生の教室、壁をじっくり見ると時間割や図画係や直面の表、その一部は天井にまで、独特の雰囲気、20年前、朱の二重丸をもらった留手、友達と作ったポスター、掲げられた壁を誇らしく見つけた風景がはんやりと浮かびました。▼今(10月20日)、朝鮮民主主義人民共和国(北朝鮮)から一時帰国している人々がいます。男性が全力で同級生に駆け寄り思い切り抱きかかっていた姿に胸が熱くなりました。「24年」だそうでした。▼子どもたちにとって思い出は多く、深い方が多いです。そして何より、いつの時代も「平和」であり続けることを大切にしたいと感じました。(S)

三股町の人口

平成14年10月1日現在 男 11,458人 出生 26人 女 12,865人 死亡 18人 計 24,323人 転入 85人 前月比 +1人 転出 92人 世帯数 8,880戸(+3戸)

『プレミアム付き商品券』を発売します

三股町商工会からのお知らせ

商工会では11月1日から、額面500円の商品券11枚綴り(1セット5,500円分)を5,000円で発売します。この商品券は、町内のプレミアム付き商品券取扱店舗で使用できるものです。年末年始のお買い物などにご利用ください。

○商品券の内容 額面500円の商品券11枚綴り(1セット5,500円分)が5,000円で購入できます。商品券の有効期限は平成15年2月末までです。

使用の際、お釣りは出ません。

- 発売開始日 11月1日
○発売総額 2,200万円分(4,000セット)
○購入限度額 1回の購入で10セット(55,000円分)まで
○販売場所 三股町商工会
■問い合わせ 三股町商工会(☎52-2226)

転作

転作物の作付は済んでいますか?

転作物の確認が進んでいますが、まだ確認されていない水田があるようです。作付が終了し確認されないと、電算への入力や助成金の清算に支障が出る恐れがあります。

現在、作付されている大豆・そば等の収穫が済んだ後は飼料等を作付される計画がある場合は、速やかな作付をされるようお願いいたします。

■問い合わせ 農林振興課 ☎52-1111(内線153)

愛の献血

7～9月の献血協力団体

Table with 4 columns: 団体名, 人数, 住所, 備考

ご協力ありがとうございます。

愛のご寄付

町社会福祉協議会では、思明寄付の次のとおりいただきました。故人のご冥福をお祈りいたしますと共に、社会福祉発展のために有意義に利用させていただきます。誠にありがとうございます。

Table with 5 columns: 寄付者, 続柄, 故人名, 年齢, 地区, 金額

その他

公民館教室の受講生を募集します

公民館教室(後期)が始まりました。気軽に、楽しく受講してみませんか?

☆エアロビクス教室(講師:上村裕子) ・日時 毎週水曜日 午後8時～ ・場所 第6地区公民館

☆社交ダンス教室(講師:松山義弘) ・日時 毎週水曜日 午後8時～ ・場所 第1地区公民館

☆社交ダンス教室(講師:永山啓子) ・日時 毎週火曜日 午後8時～ ・場所 第8地区公民館

■問い合わせ・申し込み 中央公民館 ☎52-1111(内線191)

民生委員児童委員の紹介

町内では、要保護者(低所得者や児童、高齢者)などの相談にあたる民生委員児童委員50人が活動しています。このほど新たに委嘱された方を紹介します。お気軽にご相談ください。

小林利美さん 今市(4・6・7・9支部) ☎52-0752 (氏名・担当地区・電話)



ごみカレンダー 11月 NOVEMBER 12月 DECEMBER



～第30回
読書感想文コンクール
記念事業～

“至極の語り芝居”の世界へ



語り芝居

「おこんじょうり(さねとうあきら作)」

天気占いやおまじないが「イタコ」のお仕事。
イタコのばばさまとじょうりをうなると
病気が治るといふ不思議な力を持ったキツネ「おこん」との物語。

朗 読

「のはらうた(くどうなおこ作)」

「読書感想文優秀作品(3作程度)」

出演:演劇企画「二人の会」 演奏:愛川義夫(ギター)



■日 時: 12月23日(月) 開演14:00

■会 場: 三股町立文化会館

入場無料

※ただし整理券(文化会館・図書館で配布中)が必要です。

■問い合わせ: 三股町立文化会館

Tel 0986-51-3462

Fax 0986-51-3561



◆日 時/
1月17日(金)開演19:00
18日(土)開演14:00・19:00
<2回公演>
19日(日)開演14:00
※開場は全て開演20分前

◆会 場/三股町立文化会館

◆チケット/11月17日(日)発売開始

全席自由<当日残席を除く>
・前 売 一般 1,500円<中学生以上>
ペア 2,500円<前売のみ・予約不可>
・当 日 一般 1,800円<中学生以上>
・当日残席 1,000円<当日のみ・10席程度>

■チケット取り扱い・問い合わせ/

三股町立文化会館 Tel 0986-51-3462 Fax 0986-51-3561

劇団こふく劇場(予約) Tel&Fax 0986-26-6422 E-mail cofuku@d1.dion.ne.jp



男は帰らなかった。
だってもうすぐ父は死ぬのだから……
父の危篤の電話を受け男は急いで自動車に飛び乗った。
アクセルを踏み、スピードを上げ、故郷へと向かう。
しかし自動車は突然故障し、全く動かなくなってしまう。
男が仕方なく自動車を降りた場所。
そこはなんだかそこか不思議な村だった……

劇団こふく劇場
やがて父となる

